

「第 10 回電子デバイスフォーラム京都」報告

2023 年 11 月 13 日

(一社)日本電子デバイス産業協会 事務局

「第 10 回電子デバイスフォーラム京都」を開催しました

- 開催概要
- 挨拶・基調講演、マーケティングセッション等
- 展示会
- アンケート結果
- 次回について
- 展示会の写真

■「第 10 回電子デバイスフォーラム京都」を開催しました

2023 年 10 月 23 日(月)、10 月 24 日(火)に京都リサーチパーク(KRP)において、「アフターコロナ新時代の半導体/電子部品の飛躍戦略を探る!!」をキャッチフレーズとして、10 回目の記念大会となる「第 10 回電子デバイスフォーラム京都」を開催しました。

今回は、第 10 回記念大会ということで、レセプションにおいて、鏡開きを行うとともに、例年行っている舞妓の舞も三味線の伴奏つきで行いました。また、基調講演の前に 10 周年記念講演として松波弘之京都大学名誉教授にご講演いただきました。

また今回は、(公財)京都文化交流コンベンションビューロー殿から「京都市 MICE 開催支援助成金」「京都らしい MICE 開催支援補助制度」の交付を受けて実施しました。

新型コロナウイルスは5類移行ということで会場の定員等は通常に復帰していますが、遠隔地からの参加の利便を考慮し、昨年度に引き続き WEB 配信併用という形での開催となりました。

昨年に引き続き中会議室 A において「車載電子デバイスパビリオン」を企画し、また、「マーケティングセッション」も継続



レセプションでの舞妓さんと齋藤会長



挨拶・基調講演会場：バズホール

して実施し、WEB参加も含め参加者 340 名(第 9 回: 320 名、第 8 回: 290 名)、延セッション参加数 1260 名(第 9 回: 1,120 名、第 8 回: 970 名)と昨年、一昨年来を大きく上回り過去のピークに迫るたくさんの方に参加いただき開催できました。

参加者の交流を深めるレセプションを昨年に引き続き開催し、多くの方に参加いただき盛況でした。10 回記念大会ということもあり、鏡開き及び舞妓の舞も充実して実施しました。

参加いただいた会員、電子デバイス関連産業の方々、また、プログラム策定、プロモート及びセッション等の運営にご尽力いただいたプログラム委員及びボランティア各位に感謝申し上げます。以下に、「第 10 回電子デバイスフォーラム京都」の開催報告をします。

(1) 開催概要

①開催日時：2023 年 10 月 23 日(月)10:00-10 月 24 日(火)17:30

②場所：京都リサーチパーク(KRP)

東地区 1 号館 4 階：サイエンスホール、G 会議室
中会議室 A、B、C、ホワイエ

KISTIC 2 階：イノベーションルーム、アトリウム

西地区 4 号館 B1：バズホール、バンケットホール

6 会場、セッション数：17、講演数：51、展示ブース数：19、
ポスター展示：2 と昨年と同規模で実施しました。

③「車載電子デバイスパビリオン」：昨年に引き続き、中会議室 A において、(株)村田製作殿のご協力により種々の自動車・電動バイクに搭載の電子デバイス等を展示しました。

④セッションごとに作成している 17 冊の予稿集について、昨年に引き続きカラー印刷とし参加者の便宜を図りました。また、昨年に引き続き WEB 併用としました。

⑤今回は 10 回記念大会であり、レセプションでの鏡開き及び舞妓の舞の実施及び基調講演での 10 周年記念講演を実施しました。

(2) 挨拶・基調講演、マーケティングセッション等

①挨拶・基調講演は 10 月 23 日(月)10:00 から西地区 4 号館 B1 バズホールで実施しました。昨年に引き続き 9:30 からウエルカムコーヒーをバンケットホールに準備し、参加者に利用いただきました。

②挨拶・基調講演は司会を中村孝氏(NEDIA 理事、プログラム委員長、大阪大学)が務め、齋藤昇三 NEDIA 代表理事・会長、組織委員長の開会挨拶で始まり、冒頭の来賓ご挨拶で、山下晃正 京都府副知事、門川大作京都市長にお言葉をいただきました。



基調講演司会：中村 理事、プログラム委員長



開会挨拶：齋藤 代表理事・会長



ご来賓挨拶：山下 京都府副知事



ご来賓挨拶：門川 京都市長

ご来賓挨拶のあとに10周年記念講演として、京都大学名誉教授の松波弘之先生から「SiC パワー半導体の基礎技術確立と社会実装への道」と題し、ご講演いただきました。

基調講演は、最初に Rapidus(株)の折井靖光 専務執行役員 3D アセンブル本部長に「チップレット時代における半導体パッケージ革命」と題しご講演いただきました。

続いて京都企業代表として(株)SCREEN セミコンダクターソリューションズの後藤正人 代表取締役 社長執行役員に「100兆円

半導体市場を迎えて～製造装置メーカーの展望～」と題しご講演いただきました。最後に「これが異次元段階に突入した電子デバイスの未来像だ！」と元気の出るテーマで(株)産業タイムズ社の泉谷 渉 代表取締役会長にご講演いただきました。

会場 200名、WEB参加を含めて 230名を超える多数の参加者に熱心に聴講いただきました。



15周年記念講演：松波 京都大学 名誉教授



基調講演：折井 (株)Rapidus 専務執行役員



基調講演：後藤 (株)SCREEN セミコンダクターソリューションズ
代表取締役 社長執行役員



基調講演：泉谷 (株)産業タイムズ社 代表取締役会長

③マーケティングセッションは、第4回から引き続き独立したセッションとして10月24日(火)9:20から東地区1号館4階のサイエンスホール及びG会議室(サテライト)を会場として実施しました。電子デバイス分野における第1線でご活躍のアナリスト3名の特別講演で構成し、会場で200名、WEB参加も含めて230名を超える多数の参加者で熱気のあるセッションとなりました。



サイエンスホール：マーケティングセッション会場風景

最初に「市況悪化と次の成長フェーズの双方に直面する半導体・装置・電子部品業界」と題し中村 剛 (株)産業タイムズ社 大阪支局長 電子デバイス産業新聞 副編集長にご講演いただき、続いて、「2024年度以降の電子機器・半導体市況～新たな半導体時代の始まり～」と題し、南川 明 インフォームインテリジェンス合同会社 C&D コンサルティングにご講演いただき、最後に、「フラットパネルディスプレイ・スマホなど完成品業界見通し：24年、スマホやPC需要は回復するのか。技術変化や今後の注目点は何か？」と題し、中根康夫 みずほ証券(株) エクイティ調査部 グローバル・ヘッド・オブ・テクノロジー・リサーチ/シニアアナリストにご講演いただきました。

④A～Eの5コースのセッションを、10月23日(月)午後、10月24日(火)後に合計15セッションで構成し、参加者それぞれに興味あるセッションを聴講いただきました。

Aコースは「環境エネルギー」をテーマに「環境エネルギー動向」、「次世代モビリティ」、「パワーデバイスと周辺技術」の3セッション、Bコースは「新時代のデジタル～量子の幕開け～」をテーマに「新時代デジタル動向」、「量子コンピュータ(最新動向)」、「量子コンピュータ(関連技術)」の3セッション、Cコースは「The 半導体」をテーマに「半導体の市場・技術動向」、「装置技術・プロセス技術」、「デバイス技術・応用技術」の3セッション、Dコースは「跳躍の最先端パッケージ・実装技術」をテーマに「最新のパッケージ・実装技術動向」、「シリコンフォトニクス・コパッケージ・μLED」、「高密度実装」の3セッション、特別セッションは、産学連携の「大学セッション：マテリアル先端リサーチインフラ」、「ChatGPTの社会インパクト」、「中・韓・印アジア半導体産業の最前線を追う！」の3セッションとしました。

15セッションのうちWEB参加も含めた聴講者の多い順は、①「装置技術・プロセス技術」、②「半導体の市場・技術動向」、③「最新のパッケージ・実装技術動向」、④「パワーデバイスと周辺技術」、⑤「デバイス技術・応用技術」⑥「高密度実装」であり、世の中の動向と参加いただいた方の興味がどこにあるかが伺えます。

(3) レセプション

昨年に引き続きレセプションを、10月23日(月)17:00-18:30にアトリウムで開催しました。今回は10回の記念大会であり、鏡開きを行うとともに、例年行っている舞妓の舞を通常より拡充した形で行い、150名を超える参加を得て、久しぶりに対面によるコミュニケーションの機会となった方も多く、いい雰囲気でのレセプションとなりました。

司会は泉谷 NEDIA 理事・副会長が務め、17:00に開始しました。主催者挨拶を齋藤昇三 NEDIA 代表理事・会長が行い、続いて特別参加の駐日インド大使のご挨拶がありました。京都企業代表として、後藤正人 (株)SCREEN セミコンダクターソリューションズ 代表取締役 社長執行役員のご挨拶があり、その後、10回大会を記念して鏡開きを行いました。鏡開きは、齋藤昇三 NEDIA 代表理事・会長、後藤正人 (株)SCREEN セミコンダクターソリューションズ 代表取締役 社長執行役員、岩坪浩 (株)村田製作所 専務執行役員、小石秀之 (株)堀場製作所 取締役、中村孝 NEDIA 理事・プログラム委員長にインド大使を加えた6人で行い、その後に乾杯を西村治之 ローム(株)イノベーション推進室 エグゼクティブアドバイザーが行い、交流の場が始まりました。

17:30頃から舞妓さん2名に芸妓さん1名による、三味線が入った舞で、華やかな雰囲気となり、舞台の前が観賞及び写真撮影の場となりました。



司会：泉谷 NEDIA 理事・副会長



主催者挨拶：齋藤 NEDIA 代表理事・会長



来賓挨拶：サンジエイ クマール ガアルマ 駐日インド大使 京都企業代表挨拶：後藤 (株)SCREEN 乾杯：西村 ローム(株) イノベーション推進室
セコンダリーソリューションズ 代表取締役 社長執行役員



代表 6 人による鏡開き



鏡開き後に乾杯



アトラクション：三味線が入った舞妓の舞

舞の終了後、舞妓さんは会場を回り参加者と写真を一緒に撮ったりしました。その後、司会の指名で、仲條 日本貿易振興機構 理事、張 華為技術日本(株) 渉外・広報本部 提携・渉外チーム 担当部長、安部 TANAKA ホールディングス(株) サステナビリティ・広報本部 広報・広告部 副部長、小関 山口県庁 産業労働部 部長のご挨拶がありました。最後に、岩坪 NEDIA 理事・副会長、(株)村田製作所 取締役 専務執行役員の締め挨拶があり、レセプションはお開きとなりました。終了後、知己の方同士で、京都の街に繰り出すグループも見られました。



挨拶：仲條 日本貿易振興機構 理事



挨拶：張 華為技術日本(株) 担当部長



挨拶：安部 TANAKA ホールディングス(株) 副部長



挨拶：小関 山口県庁産業労働部 部長



締め挨拶：岩坪 NEDIA 理事・副会長
(株)村田製作所 取締役 専務執行役員



レセプション受付・京都 MICE ロゴ

(4) 展示会

展示会は、ホワイエ及び中会議室Aでおこないました。ホワイエは昨年と同様に15ブースとし、ゆったりした配置で開催しました。中会議室Aでは昨年に引き続き「車載電子デバイスパビリオン」を開催しました。

① 展示参加会社：10企業・団体、4大学(50音順)

(株)アスカインデックス、エヌディアイ(株)、(株)SCREEN セミコンダクターソリューションズ、フジアルテ(株)、(株)堀場製作所、(株)村田製作所、山口県、ユナイテッドプレジジョンテクノロジーズ(株)、リソテックジャパン(株)、ローム(株)、大阪大学、京都大学、奈良先端科学技術大学院大学、山形大学

② ポスター展示は2企業・団体

野村マイクロ・サイエンス(株)

NEDIA 戦略マップ委員会(電子デバイス戦略マップ 2023-2024)

(5) アンケート結果

①フォーラムの全体的な構成について：プログラムは時流に合っている 33%、プログラムは全体的に満足できる 58%と合わせて 91%と多くの参加者の評価をいただきました。

③ フォーラムの運営について：良い 46%、まあまあ 31%と、まずまずの評価をいただきました。

④ 次回についての参加について：是非参加したい 31%、プログラムが良ければ参加したい 34%と、合わせて 65%の方は再び参加いただけるとの感触を得ました。さらに昨年も参加したが 23%であり、次回への参加も期待できると思われます。

(6) 次回について

来年も第11回を2024年10月最終週の10月31日(木)、11月1日(金)に京都リサーチパーク(KRP)で開催する予定です。来年もご参加を検討のほどよろしくお願いたします。

＜展示出展会社・団体＞

ホワイトエにおいて10企業・団体、4大学に出展いただきました。(ブース写真は50音順)



(株)アスカインデックス



エヌメディア(株)



(株)SCREEN セミコンダクターソリューションズ



フジアルテ(株)・(株)シンコム



(株)堀場製作所



(株)村田製作所



山口県



ユニテッドプレジジョンテクノロジーズ(株)



リソテックジャパン(株)



ローム(株)



京都大学・大阪大学・山形大学・奈良先端科学技術大学院大学

<車載電子デバイスパビリオン>

昨年に引き続き、(株)村田製作所殿のご協力により、「車載電子デバイスパビリオン」を企画しました。中会議室 A の半分を使用し、電動バイク・種々の自動車の車載電子デバイス等を展示しました。



車載電子デバイスパビリオン：(株)村田製作所殿ご提供

<ポスター展示出展会社・団体>

中会議室 A でポスター展示を行い、2 企業・団体に出展いただきました。



野村マイクロ・サイエンス(株)



NEDIA 戦略マップ委員会：戦略マップ 2023-2024